



No.101

発行 南足柄市商工会青年部
編集 南足柄市商工会青年部 総務委員会広報担当
<http://www.kintaro.or.jp/seinenbu/>

平成二十五年度 新年例会 青年部のスローガン『ご縁と絆』

小田原 万葉の湯



平成二十五年度新年例会

平成二十六年一月二十三日
に南足柄市商工会青年部平成
二十五年度新年例会が執り行
われました。

ご出席いただいたご来賓、
歴代部長、賛助部員の方々に
は厚く御礼申し上げます。

さて、今年度の新年例会で
すが、今までは少し違った
かたちで開催させていただ
きました。

現役部員数も年々減ってき
ている今日、参加人数が減っ
てきたからといって、歴史あ
る新年例会をなくすことはで
きません。そこで、開催場所
に選んだのは小田原のお堀端
万葉の湯で泊りではなく日帰
りというかたち。



挨拶を行なう内田部長

いつもであれば湯河原方面
での宿泊付での新年例会でし
たが、例年の参加人数の減少
がある中で少しでも多くの方
に参加して頂きたかった為、
もっと身近なところで気軽に
参加できるようにと思い、こ
のようなかたちを取らせてい
ただきました。



今回、初めて総務委員長と
いう立場で新年例会の企画か
ら進行など段取りなどに携わ
り、多くのことを学ばせもら
いました。まして、いつもと
は違うかたちの例会開催とい
うことで、うまく会がまとま
るかなど不安な点もありまし
たが、内田部長をはじめ、部
員に力を貸りて今までは違
う新しい新年例会が行えたの
ではないかと思えます。

新年例会には御来賓の方々
をはじめ、歴代部長やOBの
先輩方にもお越しいただき盛
大に開催されました。

加藤市長、川上県議会議員、
商工会佐藤会長よりご祝辞を
頂戴しました。ご祝辞の中で
皆さまから頂いた南足柄市商
工会青年部への期待の言葉、
共に地域を盛り上げようとい
う言葉。部員一同、とても有
難く背筋の伸びる思いで受け
止めたことと思います。ほか
にも歴代部長やOBの先輩方
からも現役部員への激励の言
葉を頂きました。

やはり毎度思われること
は、青年部のスローガンであ
る『ご縁と絆』。

今一度自らの足下、それは
自社の経営であり、また自ら
の人生でもあるのですが、そ
れを見つめ直し、思いやりや
戒めの精神をもちながら、傲
ることなく周囲に感謝の気持
ちを持って行動すること。

そして、南足柄市商工会青
年部として活動できることへ
のありがたさを見つめ直す意
味も込められています。その
スローガンを心に持ちながら
活動することで、今までお支
え頂いた方々との新たな絆を
結びつつ、更に新しい部員同
士の結束も強固なものにな
ると信じております。

そのために青年部としても
各種勉強会・交流会を通じ、
知識と見識を更に深めること
が必要です。それは中々困難
なことではございますが、互
いが互いを支えあい、補いあ
えれば、きっと明るい未来が
見えてくると確信しておりま
す。

今回、大いに盛り上がった
新年例会となり、ご参加頂き
ました来賓の方々、OBの先
輩方、そして現役部員に改め
て感謝申し上げます！
ありがとうございました！！

末筆となりますが、今後も
南足柄市の地域経済社会を支
えるための一翼を担う青年部
として、さらなる発展をめざ
し活動していくことをお誓い
申し上げます。来年度も皆様
方の倍旧のご支援とご協力、
そしてご指導をお願い申し上
げまして、新年例会のご報告
とさせていただきます。

総務委員長 加藤慶喜

神奈川県政について学ぶ

2月例会

川上県議会議員との意見交流会実施

先般平成二十六年二月二十六日、2月例会として恒例となる川上県議会議員との意見交流会を開催しました。神奈川県議会議員川上賢治氏との意見交流会には、賛助部員をはじめとする多くの部員が参加し、南足柄市の今後の行く末について意見交換がされました。

今回の例会では、川上議員から神奈川県に関する事について、次のような話がありました。

- ・平成二十六年度神奈川県当初予算について
- ・平成二十六年度県議会定例会について
- ・県西地域活性化プロジェクトの推進について



- ・山北スマートインターチェンジについて
 - ・小田原漁港整備事業について
 - ・県道731号（南足柄5箱根）について
- 川上議員からの話の中で一番の話題となったのは、やはり南足柄箱根線の件でした。南足柄と箱根をつなぐ新道です。南足柄を活性化するにはとても素晴らしい計画であり、



今年3月に新たに開通した「足柄紫水大橋」

実現された川上氏の南足柄に対する強い思いが感じられるものです。そして、これからの未来ある若者達に対してのメッセージでもあるのかと思います。「道は作った！後はお前たちがどうするかだ！」と、こんな感じですかね？



この問いかけに答えを出すように今後は様々な動きがあることでしょう。その中心に南足柄市商工会が、青年部員が率先して市民を巻き込んで盛り上げていけるように頑張ります。

最後に、川上議員におかれましては、今後も南足柄の発展の為に御身体に気を付けて頑張ってください。

下支部長 島川謙一

3月例会 部員ディスカッション



「青年部に大スクープ！」青年部現役資格年齢四十五歳までに延長おおおおー！！ありえない。このタイミングに来て…。

3月例会「来期へのディスカッション」について、記事依頼が来ていたが、青年部の年齢が四十五歳までになった

こんな大きなテーマを議題に出来なかったディスカッションなんて意味があったのだろうか？

薄々は耳にしていた青年部現役四十五歳案、ここまでこく、さらにあっさり全国連から降りてくるとは想定外。4月の県青連の総会でこの議

案が出た時には質問でもしてやろうと思っていたのに、議論が足りないんじゃないか？と思う。既に、この時期となれば各単会の青年部も来期の人事も決まり、総会での卒業者や記念品まで決めているはずなのに、このタイミングの通達って強引すぎないか？とも思う。とは言え、我々もこの全国連、県連の下部組織に属しているのだから、この決定に従わざるを得ないのも事実。

来期は今回の青年部現役四十五歳を考慮しない人事案を立てましたが、それぞれ理事をお願いした方々には快くお返事をいただき大変感謝しております。人生、何が起きるか分からない…青年部も同じです。予期しないことに対処し、前に進んで行かなくてはいけないのも我々自営業者の常です。

3月例会では、自分が思っていたよりも意見が出たり、自分が考えもしなかったアイデアを今まで若手と聞いていた彼らが考えていたり、これから楽しみでもある一面が最近よく目に付くようになり頼もしくも思います。

青年現役部四十五歳制も含め、今後も色々な変化にも対応していく必要があると知らされた今日この頃です。

副部長 近藤正樹

平成二十五年度 卒業部員メッセージ 「後輩達に伝えたい思いとは・・・」

卒業に向けて

とうとうこの時が来てしまいました。

七年間勤めたアパレル会社を辞め、家業に入り地元に戻ってきたわけですが、意外に周りは知らない人だらけ…。そんな時に誘われ入部した青年部、一年ほどの幽霊期間を経て現在に至るといふところでしょうか(笑)

幸いにもよき先輩たち、後輩たちに恵まれ楽しく意義のある十一年間を過ごすことができました。しかし、懸念するのは部員数…。入部したころは四十人を超えていたが、ここ数年は三十人強が続いています。
何とかならないものか？五年後の五十周年は？心配の種は少しありますが、きっと後輩たちが何とかしてくれると信じて卒業をしたいと思えます。
最後の二年間、部長を経験させてもらいましたが、会長をはじめ現役・賛助部員・OB・事務局といういろいろな方々に協力頂き無事に務めることができました。心から感謝いたしております。

ありがとうございます。お世話になった分、今後賛助として少しづつ恩返しできたらな！と思います。
みんな頼むよ！



内田電気
(有)内田電気
支部 内田大祐君

卒業挨拶

早いもの四十歳！とうとう卒業する事になってしまいました。

青年部に入部したのは三十歳の時になりますが、同時に南足柄に移り住み、大工に転職するという年でもありました。不安いっぱいの中での入部。右も左も何もかも分からない中、正直、自分の事で精一杯。当初は青年部活動にもなかなか顔を出す事も出来ませんでした。

徐々に活動に参加するにつれて、声を掛けて頂いて自分の事を思ってくれる皆さんの仲間が居る事に気付きました。

今こうしてやっと地域にも馴染み、生活していているのはやはり青年部に入部させて頂いてたくさんの先輩方にお世話になり、可愛い後輩に支えてもらったお陰だと思えます！

大変な事もありましたが、貴重な体験をさせて頂き、自分の成長にもなりました。数えきれない楽しい思い出ばかりです！

本当に感謝の10年間でした！上手く言えませんが本当に色々お世話になりました！陰ながらではありますが、今後の青年部を見守りながら応援させて頂きます！

本当にありがとうございます！
たか！(笑)
みんなまたね(笑)



高橋工務店
中支部 伊藤賢一君

卒業挨拶

月日がたつのは早いものです。遂にこの日が来てしまいました。

正直、卒業はしたくないです。そのくらい青年部って良いものでした。

部員それぞれ青年部の取り方ってあると思いますが、俺にとって青年部は正に「輪」でした。色々な職種の人たちとの繋がりが持て、色々な経

卒業挨拶

はい、ラスト三年間、あまり出れなくてすみませんでした。会社員を卒業し、問答無用で入部させられ早十三年、青年部も卒業です。

地元にいっても入っていないれば知り合わなかった方々と青年部活動を通して交流ができ、とても有意義なものでした。終わってみれば、すばらしい集まりです。

みなさん ありがとうございます。



高橋蔵商店
中支部 高橋祐造君

験を共にする、そんな感じの「輪」でした。

今、青年部を取り巻く環境は大変厳しいと思いますが、「輪」を大事にして突き進んで行けば今の青年部ならきっと道は開けるはずですよ。

俺は、青年部を卒業しますが、部員の皆さんこれからも青年部を宜しく願います。皆さん、長い間大変お世話になりました。本当に有難うございました。



魚庄
中支部 鈴木辰哉君

誌面の都合上、ご挨拶を頂けなかった卒業される賛助部員の皆様をご紹介します。

◇上支部 賛助部員

原建築設計事務所

原 鉄也様

(有)矢倉沢建設

鈴木 辰二様

◇中支部 賛助部員

池田クリーニング

池田 保幸様

卒業される諸先輩方、今日まで青年部活動において、ご指導・ご鞭撻を賜り、心より感謝を申し上げます。

青年部員一同

◆ 平成25年度 新入部員紹介 ◆

部員総数34名 (3月末日現在)



氏名 佐伯仁志君
 事業所名 サエキLGS
 業種 建設業
 所在地 沼田457-6 吉澤207
 所属 下支部

☆☆☆コメント☆☆☆
 一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします！

今後の活動予定

- ◇ 平成25年度 監査
 日程：平成26年4月3日(木)
 場所：南足柄市商工会館
- ◇ 平成26年度 役員会
 日程：平成26年4月3日(木)
 場所：南足柄市商工会館
- ◇ 第45回青年部通常総会
 日程：平成26年4月23日(水)
 場所：南足柄市商工会館

商工会無料作成ホームページ「SHIFT」を活用しませんか？

◆ 全国商工会連合会のサーバーを利用するため、運用の費用や面倒なサーバー保守の手間がかかりません。

《 詳しくは青年部事務局まで 電話 0465-74-1346 》



編集後記

平成二十五年度青年部下支部長を任せて頂き感謝いたします。前年度支部長の小林先輩をはじめ、大勢の諸先輩の方々に助けて頂き改めて感謝申し上げます。

青年部の活動について様々な事を教えて頂きながら、探り探りではありましたが、何とか終える事ができました。振り返ってみると沢山の素晴らしい経験が出来た事は私にとって貴重な物になりました。

平成二十六年より、新たな役を任せて頂けるようで、また素晴らしい経験を積ませて頂ける事に感謝しております。

今後とも青年部に貢献し、皆様のお手伝いが出来るように活動して参りたい所存であります。諸先輩方をはじめ、関係者の皆様、今後ともご指導の程、宜しくお願ひ致します。

下支部長 島川謙一

商工会青年部に是非ご加入を！



〈主な活動〉

研修事業・地域振興事業・親睦活動事業

- ① 様々な分野の青年経営者・後継者の集まりです。
- ② いろいろな地域の同業種・異業種の仲間と交流を図り、事業発展へのチャンスを掴む場を提供します。
- ③ 地域振興をはじめ、各事業を行う上で組織の一員として「何が出来るのか、どんな役割を担えるか」など、商工会青年部では新たな自分の発見もメリットの1つと考えます。
- ③ 経営に関する様々な相談（金融・税務・労働など）や指導を受けることができます。公的な金融機関や商工会の各制度を活用することで事業に関するサポートも受けることができます。

〈加入条件〉

商工会に加入している事業所で、40才までの「経営者」及び「事業後継者」の方が加入できます。

- ◇ お問い合わせ 南足柄市商工会青年部事務局 担当：(松田) 電話：(0465)74-1346
- ◇ ホームページ <http://www.kintaro.or.jp/seinenbu/>